

黒部川における洪水防御(平成28年8月16~17日、台風第7号)

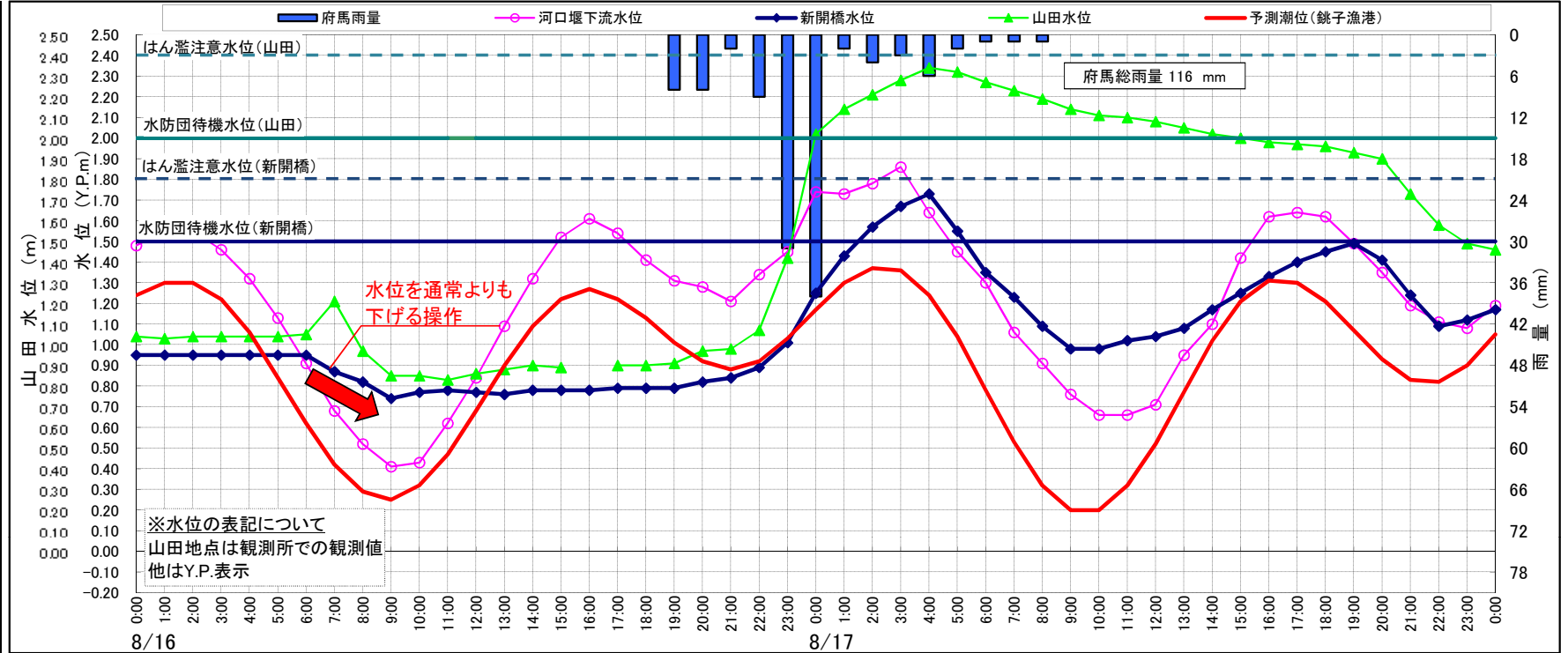
1. 水位・雨量状況

台風7号は、8月17日の未明に銚子市の沖合を通過しましたが、通過前の時間帯を中心に、黒部川流域に大雨をもたらしました。

今回は大雨が事前に予想されていたことから、千葉県の実務により黒部川の水位を通常よりも下げる操作を行い、台風に備えました。

日付が17日に替わる前、1時間に30mmを超える雨が2時間連続して降り、黒部川の水位が急激に上がり始めました。

ちょうど満潮と重なり、台風接近に伴う高潮も手伝って黒部川水門をしばらく開けることができませんでしたが、国土交通省や千葉県による排水ポンプの運転と連携して黒部川の水位低下を図り、結果として新開橋地点の水位をはん濫注意水位以下に抑えることができました。



2. 機場等操作状況

		0:00	2:00	4:00	6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00	0:00	2:00	4:00	6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00	0:00	
排水機場	大倉排水機場 [2.1m ³ /s × 2台] (時間)																										
	一之分目揚排水機場 [3m ³ /s × 2台] (時間)																										
	豊排水機場 [3m ³ /s × 2台] (時間)																										
	黒部川排水機場 [6m ³ /s × 2台] (時間)																										
黒部川水門 (時間)																											
備考																											

凡例 ■ 運転状況